

20年五輪 新国立競技場 巨大すぎる



新国立競技場のイメージ

※日本スポーツ振興センターの資料などを基に作成。点線内が敷地

国立競技場の建て替え計画
1958年に完成した現競技場は老朽化が進み、五輪会場の基準を満たしていない。2016年五輪の招致では晴海地区にメインスタジアムを新設する計画だったが、交通アクセスの悪さなどが指摘され、現在地に建て替え

ることが決まった。新競技場には、VIP席・個室席(2万5000平方㍍)、スポーツ博物館・商業施設(計2万1000平方㍍)、地下駐車場(900台分)なども計画。15年秋の着工、19年春の完成を見込む。総工事費は少なくとも1300億円かかる見通し。

1910年東京五輪のマリン会場となる新国立競技場をめぐり、世界的建築家の榎文彦さん(エイ)が計画の大幅な見直しを求める論文を発表した。新競技場は自然の美観が保存されている東京・明治神宮外苑の風致地区に立地する。榎さんは、現計画では巨大すぎて歴史のある景観を壊すと懸念。莫大なコストがかかる恐れもあるのに、関連した情報が知られていないと指摘する。(森本智之)=関連④面

美觀壞す

建築家 横文彦さん提起

床面積 ロンドンの3倍

「新競技場は数字（延べ床面積）だけ大さくて、必要かどうか疑わしい機能が多い」

神宮外苑は崩御した明治天皇をたたえようとして、内苑である明治神宮とともに整備され、地面積はロンドンの上

一九一六年（大正十五年）に完成。東京で初の風致地区に指定され、景観を守るため開発が規制されてきた。といふが、高いところで高さ七十㍍に達する論文を発表した。

特	七	敷	シ
割	しか	ない。	わつた後、八万人もの
楨さん	は、コス	トの	観客席がどれだけ使わ
問題も指摘する。	るのか。十七日間の	祭典に最も魅力的な施	設は次の五十年、百年
国際基準では、五輪	後、都民にとつて理想	的とは限らない」	設は、
の主会場に使つ競技場	では、八万席のうち六割	「全こ	過剰な駐車スペー
は観客席が六万人以上	以上は仮設だった。	シ、過剰な駐車スペー	スや余分な関連施設を
必要だ。だが楨さんに	「全て本設にしなく	し、過剰な駐車スペー	減らすだけで、少なく
よると、ロンドン五輪	ても五輪はである。終	シ、過剰な駐車スペー	く

の建築家」とシナモン書を提出したりする」ことを検討している。

まき・ふみひこ 東京都出身。
東京大で故丹下健三氏に師事。米
ハーバード大大学院修了。「モダ
ニズム建築」の旗手として知ら
れ、主な作品は東京・代官山の複
合施設ヒルサイドテラス、幕張メ
リーデメダルなど受賞多數。

ツセ、名古屋大豊田講堂など。建
築界のノーベル賞といわれるプリ
ツカ一賞を師の丹下氏に続き、日
本人として2人目の受賞。イスラ
エルのウルフ賞や米建築家協会ア

楳文彦さんの
主張のポイント

巨大な新競技場は歴史的 風致地区の神宮外苑の景 観を損ねる

日本的人口が減少する中、
全天候型8万人規模の施
設は不要

建設・維持管理費は国民に
跳ね返るが、計画の情報公
開が不十分

規模を縮小しても五輪開催は可能であり、計画を見直すべきだ

とも数百億円のコスト
が削れるという。